



2020年5月11日

各 位

会 社 名 アイペット損害保険株式会社
代表者名 代表取締役社長 山村 鉄平
(コード番号：7323 東証マザーズ)
問合せ先 取締役常務執行役員 工藤 雄太
(TEL.03-5574-8615)

中期経営計画（2020年度-2022年度）策定に関するお知らせ

当社は、2020年度を初年度とし、2022年度までの3年間を対象とする中期経営計画を策定いたしましたので、お知らせいたします。

記

当社は、「ペットとの共生環境の向上とペット産業の健全な発展を促し、潤いのある豊かな社会を創る。」を経営理念とし、「より安心なペットとの生活を共に創る。」という経営ビジョンのもと、2004年よりペット保険事業を行い、2018年4月25日に東京証券取引所マザーズに上場いたしました。

当社は、保険会社として、お客さまが抱える“うちの子”の病気や怪我に対する不安や経済的負担を軽減することを第一の存在意義とし、これまでペット保険の普及に努めてまいりました。

今回策定いたしました中期経営計画においては、保険事業の更なる強化、持続的な成長のための施策に加え、経営理念にある「共生環境の向上とペット産業の健全な発展」を実現するための方針を定めております。

ペットの家族化が浸透する日本において、ペット産業に身を置く企業として、ペットの高齢化、ペットオーナーの高齢化、殺処分といったペット産業における社会的課題へ取り組み、全てのペットとペットオーナーが豊かになれる社会を築いてまいります。

詳細につきましては、中期経営計画を添付しておりますので、そちらをご参照ください。

以上

中期経営計画

(2020-2022年度)

 **ipet** アイペット損害保険株式会社 (証券コード: 7323)

2020年5月11日

経営理念

ペットとの共生環境の向上とペット産業の健全な発展を促し、潤いのある豊かな社会を創る。

経営ビジョン

より安心なペットとの生活を共に創る。

お客さまに対する 基本姿勢

1. お客さまの立場で感じ、考え、動く
2. お客さまの安心と満足を追求する
3. お客さまに感動をお届けする

社会における 基本姿勢

1. 社会ルールを遵守し、誠実に行動する
2. 反社会的勢力には毅然と対応する
3. 「良き企業市民」として社会に貢献する

社員としての 基本姿勢

1. 多様性のあるチームで成果を出す
2. 成長への弛まぬ努力をする
3. 自主性を重んじ、自発的に動き、自走する
4. 挑戦を称賛する

行動指針

目次

前期までの重点方針の進捗と見通しについて	P. 04
ペット保険市場の全体感	P. 05
当社の状況	P. 06
重点方針（2020年度更新）	P. 07
経営数値目標	P. 08
経営数値目標（保険事業）	
本中期経営計画における重点施策	P. 10
1. お客さまに選ばれる会社であり続ける	P. 11
2. 持株会社へ移行し、事業領域を拡大する	P. 13
3. デジタライゼーションを推進する	P. 16
【ご参考】 ESG の取組み	P. 18
【ご参考】 SDGs の取組み	P. 19

重点方針

(2018年7月31日発表の中期経営計画より)

1. 保険事業の経常収益を5年で2倍にする

2023年3月期の経常収益を、
2018年3月期の2倍にする

2. 持株会社へ移行し、事業領域を拡大する

3. デジタイゼーションを推進する

進捗/見通し

目標より1年早く2022年3月期に達成する見込み

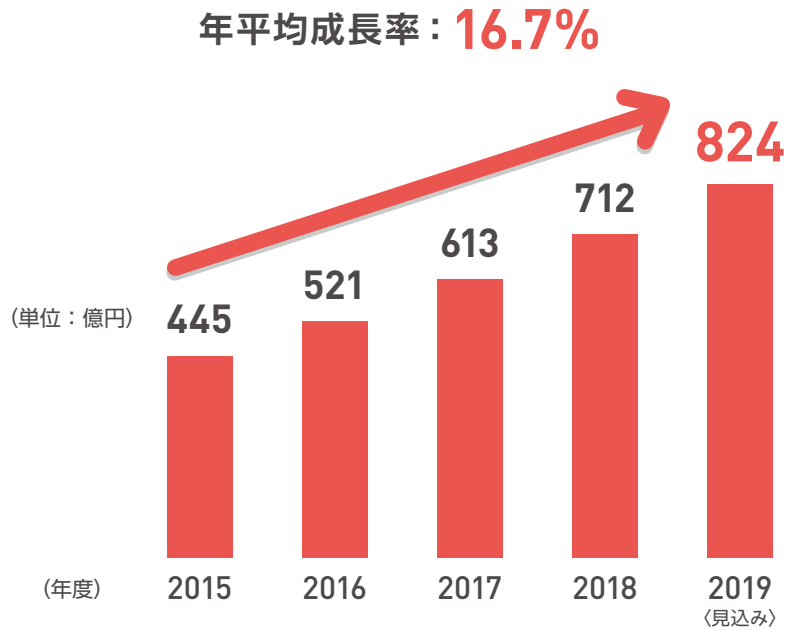
- ・大手ペットショップチェーンとの提携等により、ペットショップチャネルが好調
- ・2年連続で年間保有純増件数は年間で業界 No.1 見込 (当社調べ)

2020年10月持株会社設立に向けて準備中

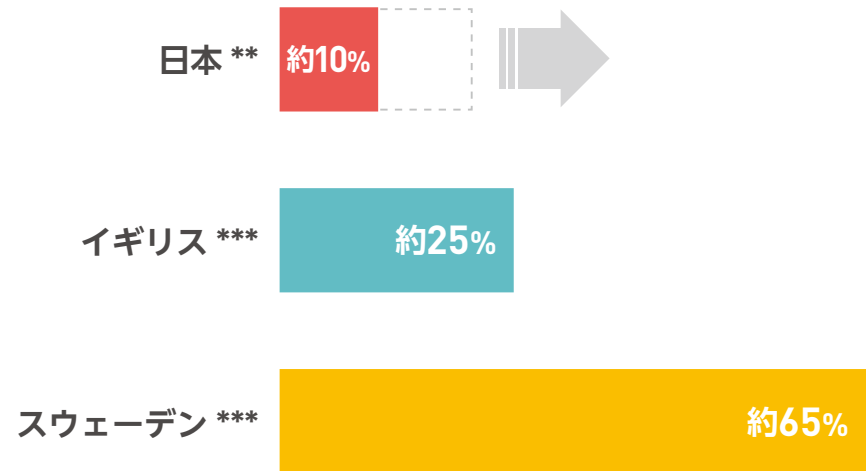
- ・RPAを積極的に活用し、年間25,000時間相当の大幅な業務効率化に貢献
- ・基幹システムについては2020年度中にシステムのバージョンアップを実施予定

国内のペット保険市場は毎年2桁成長を遂げているが、成長余地は未だ大きい

ペット保険市場規模の推移 *



ペット保険加入率 諸外国との比較



* 2020年ペットビジネスマーケティング総覧 (榊野経済研究所)

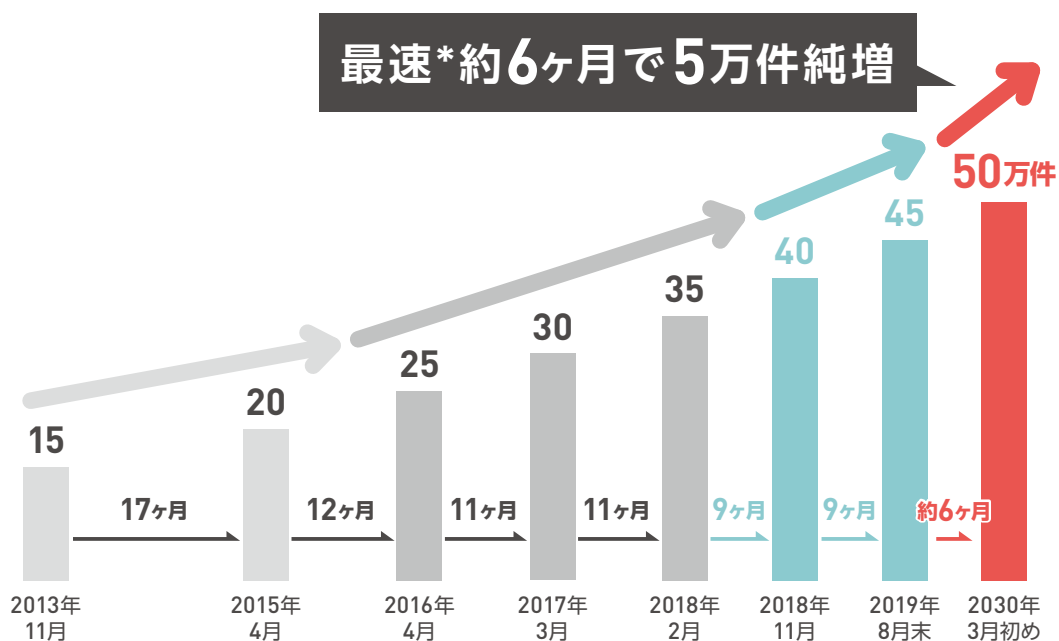
** 2019年時点。令和元年 全国犬猫飼育実態調査 (一般社団法人ペットフード協会) および 2020年ペット関連市場マーケティング総覧 (株富士経済) を基に当社で算出

*** 2017年時点。Statista, BBC, Svenska Dagbladet, Timetric [Pet Insurance in the UK]

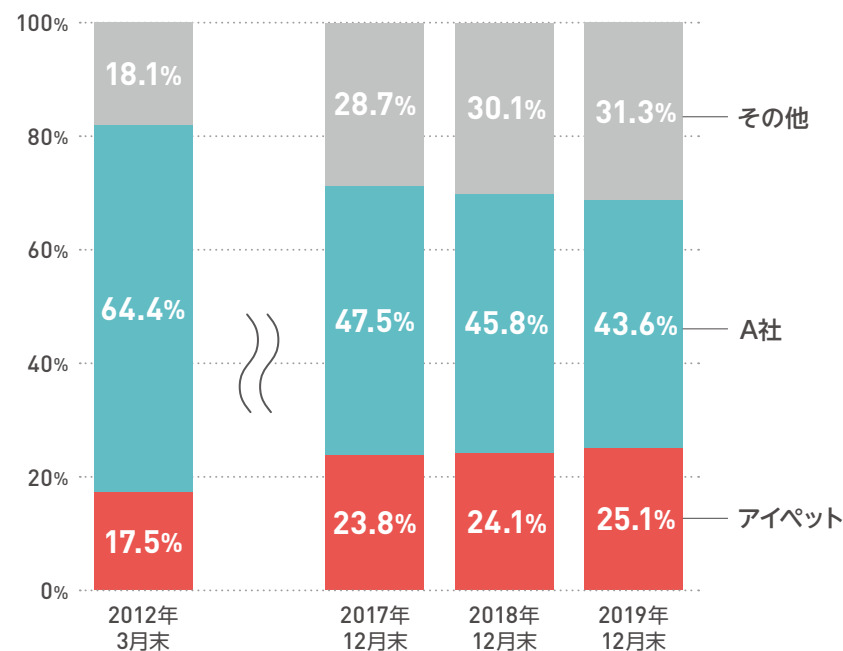
当社保有契約件数は市場平均を超えて増加し、シェアが拡大 今後も順調に伸びる見通し

当社の保有契約件数推移

(単位：万件)



各社の保有契約件数シェア推移**



* 当社創業来

** 2017年12月末以降は、(株)富士経済「2019、2020 ペット関連市場マーケティング総覧」
2012年3月末は当社調べ

1. **お客さまに選ばれる会社であり続ける**
2. **持株会社へ移行し、事業領域を拡大する**
3. **デジタルイゼーションを推進する**

経営数値目標



2020年3月期は、新規契約獲得によるシェアアップに注力した結果、トップラインが大きく伸展した一方、保険の収益構造上、短期的には利益を圧迫している。2023年3月期以降の大きな利益成長を見込む

※以下の数値目標は、新型コロナウイルスの影響を一定考慮していますが、長期化した場合には、変更される可能性があります。

本日 (2020.5.11) 開示	(単位：百万円)	18/3期	19/3期	20/3期	21/3期	22/3期	23/3期
	経常収益	12,268	14,941	18,334	21,900	26,000	30,000
	調整後経常利益	835	929	1,058	1,090	1,370	2,010
	調整後当期純利益	309	815	726	750	950	1,410
	保有契約件数	355,513	423,352	508,225	581,000	648,000	708,000

経常収益は1年前倒しで目標*に到達見込み

前回 (2019.5.9) 開示	(単位：百万円)	18/3期	19/3期	20/3期	21/3期	22/3期
	経常利益	12,268	14,941	17,700	20,500	23,500
	調整後経常利益	835	929	1,043	1,201	1,546
	調整後当期純利益	309	815	735	827	1,074
	保有契約件数	355,513	423,352	485,000	545,000	600,000

* 2023年3月期の経常収益を、2018年3月期の2倍にする

A close-up photograph of a person's hands gently holding a ginger cat. The cat has bright green eyes and is looking towards the camera. The person is wearing a grey sweater. The background is softly blurred, showing a white chair and a wooden post.

本中期経営計画における 重点施策

お客さまとの各々の接点において、お客さまからの信頼を得続けるための取組みを行い、保有契約件数を増やしていく。

1. ペットショップを中心としたリアルチャネルの強化

•代理店コンサルティング営業の取組み強化

- 生体・保険販売統合システムの機能向上
- ショップオーナー支援の強化

•営業接点の強化

- 営業拠点の拡充 (右図参照)



2. チャネルを複線化しつつ、テーマ別の攻略を図る

- ネットチャネルのNo.1を目指し続ける
 - 引き続き注力し、先行しているマーケットの更なる発展を目指す
 - 犬と比べてのびしろが大きい「猫」の戦略を強化する
- 第一生命HDとの協業による新規契約獲得件数の伸展

3. 商品とサービスの拡充

- お客さまニーズに合った商品の展開・開発 (右図参照)
- 対応動物病院による窓口精算サービスの更なる拡充
 - 2019年度に対応動物病院は5,000施設を突破
- サービスの更なる拡充
 - うちの子HAPPY PROJECT/クラブアイペット/獣医師コンテンツ
 - リアルイベント/ウェブコンテンツの継続発展による啓蒙

窓口精算対応商品

うちの子

補償割合

70% / 50%

- ・通院、入院、手術まで幅広く補償
- ・70%プラン、50%プランの2種類のプランから選択可能

ペットショップ代理店
限定商品

窓口精算対応商品^{*1}

うちの子^{プラス}

補償割合

[1か月目] [2~12か月目]
100% ▶ 70% / 50%

- ・通院、入院、手術まで幅広く補償
- ・体調を崩しがちな飼い始め1か月以内に発症した傷病は診療費の100%を補償
- ・2か月目からは70%プラン、50%プランの2種類のプランから選択可能

*1 窓口精算は加入後2か月目からとなります。

うちの子 Light

補償割合

90%

- ・高額になりがちな手術補償に特化
- ・お手頃な保険料で手術費用の90%を補償 (手術1回あたり最高50万円、年間2回まで)
- ・インターネット経由での加入は10%割引 (インターネット契約割引)

ペットショップ代理店
限定商品

窓口精算対応商品

うちの子 Cute

補償割合

70% / 50% / 30%

・当社指定のエキゾチックアニマル^{*2}を対象とした商品

- ・通院、入院、手術まで幅広く補償
- ・70%プラン、50%プラン、30%プランの3種類のプランから選択可能

*2 うさぎ、フェレット、鳥、ハリネズミ、モモンガ、リス、ハムスター、ネズミ、モルモット、トカゲ、カメなど

[日本におけるペットと人の課題]

日本のペットオーナーは、悩んでいる。



出所：一般社団法人 ペットフード協会「平成 30 年（2018 年）全国犬猫飼育実態調査 結果」 / アイペット損害保険株式会社「2019 年ペットオーナーへのフォーカスグループインタビュー調査」

ペットのあらゆる課題を解決できれば
日本のペットと人は、もっといっしょにいられるはず。

保険という“社会インフラ”を生業とする企業として、次のステージへ

ペットと人のあらゆる悩みを解決するのは、愛。

ペットにまつわる社会的課題

- ・ ペット医療環境の向上
- ・ ペットと人の共生環境の整備
- ・ ペット殺処分ゼロ化
- ・ 高齢ペット介護環境の整備 など

人にまつわる社会的課題

- ・ あらゆるライフステージにおける QOL (Quality of Life) の向上 など
- ・ 少子高齢化に伴う健康寿命の延伸
- ・ フレイル対策 など

アイペットは社会インフラとして、
ペットと人にまつわる社会的課題に真っ向から取り組む



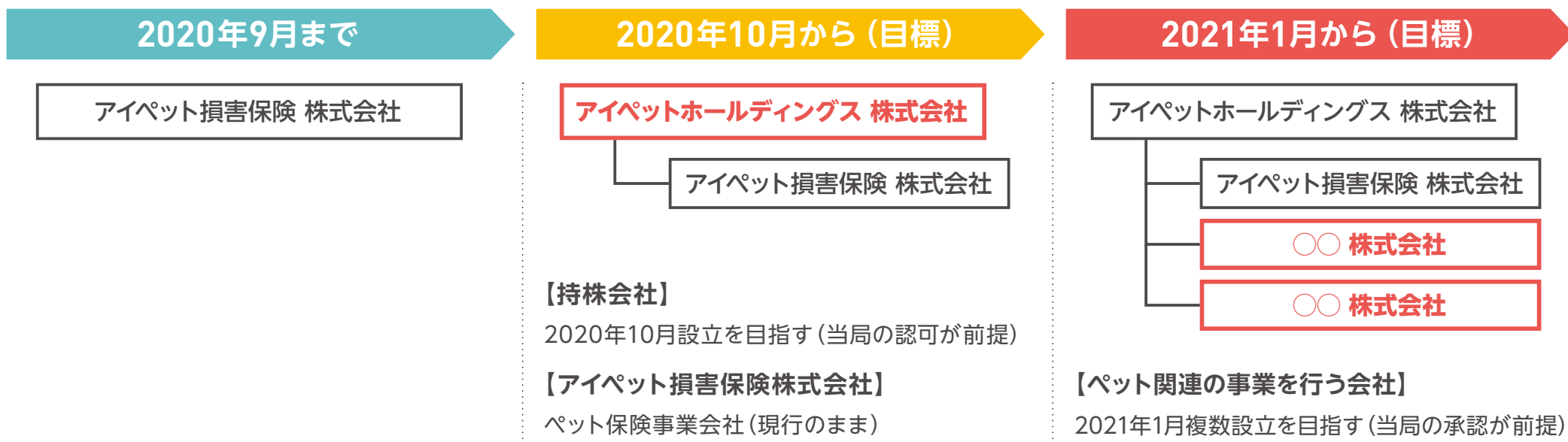
ペットと人が共に暮らし続けるための、社会インフラサービスの構築を目指す
ステークホルダーの皆様と共に社会的課題を解決していく

2. 持株会社へ移行し、事業領域を拡大する

持株会社体制へ移行し、ペットオーナーの悩み、ひいては社会的課題を解決するために事業領域を拡大する。

2020年度下期以降順次、持株会社体制への移行を目指す

現時点の持株会社体制案



ペット保険会社としての潜在能力を発揮し、ペットと人にまつわる社会的課題の解決につながる
“社会インフラ”としての、持続可能な競争力の構築を目指す。

ITの活用により各種ビジネスプロセスの変革を進める。

1. お客様満足度の向上

• マイページの機能拡充による利便性向上

- 各種お手続きのオンライン化
 - ▶▶▶ 各種契約情報変更／お手続き状況の可視化 など
- 保険金請求のオンライン化

• AIチャットボットの導入による、問合せ回答の迅速化

• Web証券／保険証・約款の導入

ご契約者さま専用マイページ

マイページは、当社が運営するご契約者さま専用ページです。マイページへご登録いただくと、パソコン、スマートフォンおよびタブレットより以下の内容をご確認、お手続きいただけます。

- ご契約内容の照会や変更
- ペット写真の変更(保険証用)
- 保険金請求に関する各種お手続き状況の確認や書類のお取寄せ 等

また、当社獣医師より健康や飼い始めのしつけに関する記事をお届けしています。



各種お手続きに関するメール通知

以下のお手続きの状況をメールにてご契約者さまへ通知しています。

- 申込み受付完了通知
- 保険金請求の受付完了通知
- 引受審査の完了通知
- 保険金支払い完了通知(郵送でも実施)
- 窓口精算利用開始通知
- 保険証券 / 継続証の発送完了通知

2. CRM施策の進化

・1to1マーケティングの更なる推進

- ペットオーナーDBの活用による、各種お客さま接点の頻度、ホスピタリティ向上
 - ▶▶▶ 電子メール、LINE、SMS、コール、他

3. 基幹システムのインフラとアプリケーションの更改

- ・アプリケーションは、インフラ更改完了後に段階的に実施
- ・保険金のオンライン請求の拡大、データの電子化を推進
- ・OCR、AI自動査定の導入検討
- ・RPAの継続的活用
(2019年度に25,000時間/年のロボット化を達成)



事業を通じた環境負荷の低減 (E)、ペットと共に健康で幸せに生きられる社会への貢献 (S)、ガバナンスの強化による信頼性向上 (G) 等の取組みを、更なる成長に活かします。

Environment

ビジネスプロセスの変革や環境に配慮した取組み

- ・デジタルライゼーション推進によるペーパーレス化
 - デジタルマーケティング
 - ご契約者さま専用「マイページ」の活用 等
- ・営業車へのエコカーの活用
- ・共生環境向上、環境美化への啓蒙活動
 - しつけに関する情報発信、啓蒙活動
 - オリジナルウンチ処理袋の配布

環境負荷の低減へ

Social

ペット保険の普及拡大やペットに関わる社会貢献

- ・ペット保険による飼い主さまの支援
- ・持株会社化によるペットに関わる社会的課題への取組み
- ・青森県との動物愛護に関する連携協定
- ・各種情報発信、啓蒙活動
- ・動物福祉に関する活動等への寄付、支援
- ・従業員の働きがい
 - ペット休暇、ペット忌引き制度等
- ・若手、女性の登用等

ペットと健康で幸せに暮らせる社会へ

Governance

ガバナンスの強化

- ・取締役会の監督機能強化、透明性の向上
 - 監査等委員会設置会社への移行
 - 任意の指名・報酬諮問委員会の設置
- ・保険金不正請求防止への取組み
- ・コンプライアンス・リスク管理の一層の強化

より信頼されるペット保険会社へ

ペット保険事業の推進、進化により、ペットと人間が共に健康で幸せに生きていけるような社会を目指し、「ペットと人のSDGs」に取り組んでまいります。

重点目標	具体的な取組み(例)	対応するSDGsの目標
<p>ペットと共に健康に</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ペット保険の提供 ・ペットの病気やケガに関する情報発信、啓蒙活動 ・「うちの子 HAPPY マラソン」への特別協賛 	
<p>ペットと共に安全に</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ペットの防災に関する情報発信、啓蒙活動 ・災害救助犬の育成支援 	
<p>ペットを飼っている人も飼っていない人も幸せに</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・しつけに関する情報発信、啓蒙活動 ・マナー啓蒙活動の実施 	
<p>全ての命に愛を</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・青森県との動物愛護に関する連携協定 ・かるた、カレンダーの写真投稿企画での寄付活動 ・「ペットのおうち*」への「ノミ・マダニ駆除薬」支援 ・終生飼養に関する情報発信、啓蒙活動 	
<p>保険会社としての信頼性の更なる向上に向けて</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・お客さま主義の推進 ・ガバナンス強化 ・保険金不正請求防止に向けた取組み ・コンプライアンス・リスク管理の更なる強化 ・デジタル化の推進によるペーパーレス化 ・営業車にエコカーを活用 	
<p>「うちの子」である従業員の健やかな生活と成長に向けて</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ペット休暇、ペット忌引きの導入 ・女性の活躍推進 ・ワークライフバランスの促進 ・ダイバーシティの推進 ・防災対策強化 ・オンラインでの従業員教育 	

*株式会社 Easy Communications が運営する国内最大級のペット里親募集サイト

本資料に掲載している情報の一部には、将来の業績に関する記述が含まれています。

こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。

将来の業績は環境の変化などにより、実際の結果と異なる可能性があることにご留意ください。

♥
ipet